特別支援教育だより

No1 さくら市立氏家小学校 令和6年5月15日

特別支援教育って何?

特別支援教育とは、学習や集団生活等の学校生活において、"学びにくさ"や"つまずき"を感じているお子さんに対して、まわりから見て「困った子」とせず、本人の「困っている」様子をとらえ、適切な指導、支援を行う教育です。一人一人の子の特徴にあった支援をすることで、学習に取り組みやすくなったり、集団生活を送りやすくなったりするようにしていきます。

相談してみませんか?

子どもたちの「困り感」に寄り添い、適切な手立てをとるために、私たち大人が、子どもたちの「困り感」 に気付き、相談し合うことが大切です。

友達とコミュニケーションがうまく取れない

予定が変わると、変更された 活動をすることが難しい

子どもの困り感

黒板をノートに正しく 書き写せない

授業中に落ち着いて指示 聞いたり学習したりできない

勉強が他の友達に比べて 極端に遅れてしまう 1回で話が聞けなくて 何度も聞き返す

発音がはっきりしなくて何度も話す、途中でつまる



学級担任が一人で支援するだけでなく、校内の職員が チームで対応して、支援していきます。必要に応じて、 スクールカウンセラーや専門家、医療機関等を紹介する こともできます。

心配なことがあれば、お気軽にご相談ください。

≪ 〈相 談 窓 □〉

氏家小学校

特別支援教育コーディネーター

教育相談・ことばの教室担当

仲西倫代、鈴木光子 今 芳枝、仲西倫代、

高田直人、木村太一

連絡先: 16028-682-2758